

表1 環境コーナー出展団体

分野	団体名/内容
自然環境	・森林レンジャーあきる野/協働で進める郷土の森づくり ・東京都環境局多摩環境事務所東京都レンジャー/東京の自然紹介 ・小峰ビジターセンター/小峰公園・小峰ビジターセンターの活動紹介 ・秋川の自然に親しむ会/市内の自然いろいろ
生活環境	・生活環境課/生活環境課関連各種展示など ・西秋川衛生組合/西秋川衛生組合の紹介とリサイクル啓蒙活動PR ・(公社)東京都ベストコントロール協会/ねずみ、害虫などの生態・駆除法 ・手づくり工房 つくるの/再生、再利用 ものづくり
エネルギー環境	・環境委員会・環境政策課/ゴーヤ苗配布・地球温暖化防止対策関係展示 ・東京都地球温暖化防止活動推進センター/TOKYO太陽エネルギーフェア ・東京都水道局/飲み比べを通じて水道水のおいしさ、大切さを伝える ・(一社)日本自動車連盟東京支部(JAF)/エコドライブ ・東京都森林組合/多摩産材の紹介など ・㈱エコビルド/ソーラーハウスは自然共生住宅 ・㈱泰工石川工務店/多摩産材及び間伐材の活用 ・イロドリ ㈱吉田/エコ塗料

- あきる野環境フェスティバル2018
- ▽環境コーナー・イベントスケジュール 表1・2のとおり
- ▽その他
- フリーマーケット:リサイクル品と手づくり品の展示・即売
- みんなのメダルプロジェクト:携帯電話が、東京オリンピック・パラリンピックのメダルへ生まれ変わります。不要になった携帯電話(スマホ含む)をお持ちください。
- インクカートリッジ回収:不要になったインクカートリッジやトナーなどをお持ちください。
- 消費期限切れの未開封食用油の回収:不要となった食用油がありましてらをお持ちください。
- リサイクル品の無料抽選会:リサイクル品再利用コーナーでは、展示品を抽選で差し上げます。
- ※抽選申込み受付:午前10時~午後0時30分(抽選会は午後1時~、当日午後3時までに持ち帰ることのできる方に限りです)
- 修理屋さんコーナー

表2 イベントスケジュール

イベント名	時間	配布予定数/定員
開会式・表彰式	午前9時45分~	資源集団回収の優秀団体の表彰式
廃食油石けんの配布	開会式終了後~	1,000人
ゴーヤ苗の配布	午前10時20分~	250人(1人3ポットを予定)
生ごみ処理堆肥化講習会(ダンポスト・EM菌)	午前11時~	市内在住の方30人(当日申込み) ※講習会終了後、材料キットをお渡しします。
グリーンカーテン講習会	正午~	市内在住の方30人(当日申込み) ※講習会終了後、ゴーヤの苗3ポットを差し上げます。

※おもちゃの修理:1世帯2個まで(午後1時まで受付)  
※状況で、受付時間を変更することがあります。  
\*包丁研ぎ:先着60人(1世帯2本まで)  
▽問合せ 環境政策課環境政策係 ☎595・1110

### 防災行政無線を用いた全国一斉の情報伝達訓練を実施します

Jアラート(全国瞬時警報システム)を利用して国から送られてくる、緊急地震情報や武力攻撃に関する情報などを、防災行政無線を用いて確実に皆さんに伝えるため、情報伝達訓練を行います。  
▽日時 5月16日(水) 午前11時頃  
▽放送内容 (チャイム音)「これは、Jアラートのテストです(3回繰り返し)」  
「こちらは、ぼうさいあきる野です」(チャイム音)  
※全国的に情報伝達訓練が実施されます。  
※当日の午前10時50分に訓練実施の予告放送を行います。  
▽問合せ 地域防災課防災係

### 20周年記念事業を行う国際姉妹都市提携実行委員会を募集します

アメリカ合衆国マールボロ市との国際姉妹都市提携20周年事業(式典の設置、懇親会の運営など)を実施するための実行委員会を募集します。この委員会の委員を募集します。  
▽対象 市内在住・在勤の18歳以上の方で、10月14日(日)(式典・懇親会)に参加できる方  
▽定員 25人(抽選)  
▽その他  
●抽選結果は、後日応募者全員に郵送します。  
●10月14日(日)以外に実行委員会を数回開催する予定です。  
▽応募方法 5月18日(金)(消印有効)までに、用紙(書式自由)に、住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、郵送、ファクスするか、直接窓口にお持ちください。  
▽応募・問合せ 企画政策部企画政策課(〒197-1081・1261、☎558・1113)

### 防災講演会「地域防災の考え方、すずめ方」来るべき自然災害に備える

市では、防災・安心地域委員会と協働して、地域防災力の向上に取り組んでいます。今回、全国各地で地域防災の活動に携わっている講師を招き、災害に備え、どのような点に留意して地域防災を進めていけばよいかについて、講演します。  
▽日時 5月26日(土) 午前10時~

### 有害鳥獣による農作物被害対策

▽有害鳥獣捕獲 市内では、野生動物による農作物への被害が発生しているため、東京都猟友会五日市地区に委託し、「銃器」や「箱わな」を使用した有害鳥獣(農作物に被害を与えるイノシシ、ハクビシン、カラスなど)の捕獲を年間を通じて実施しています(捕獲従事者はオレンジ系の帽子、ベストと黄色の腕章を着用しています)。  
▽野生動物にエサを与えないでください。獣害被害を防ぐために、野生動物に餌を与えないよう、食物やごみを屋外に放置しないようお願いいたします。動物が人に慣れてしまえば、民家や農地を荒らすことにつながる恐れがあります。  
▽市内農地を守る獣害防止用簡

### 易電気柵貸出 捕獲と防除と組み合わせることで、被害防止の効果が増すと考えられています。

易電気柵貸出 捕獲と防除と組み合わせることで、被害防止の効果が増すと考えられています。そのため、農地の獣害防止用の簡易電気柵の貸出を行っています。一人ですべての柵を設置することはできません。希望する方はお問い合わせください。  
●貸出内容:対象獣はイノシシ、タヌキ、ハクビシンなどの中・小型獣用の簡易電気柵一式(延長200m、3段まで設置可能)  
●費用:無料(乾電池は自己負担)  
●貸出期間:原則2か月間(撤去・清掃し、返却してください)  
●その他:数に限りがありますので、事前にお問い合わせください。  
▽申込み・問合せ 農林課農政係

### ごみの減量のための貸与制度

市では、家庭用EM菌生ごみ処理容器の無償貸与(貸し出し)を行っています。  
▽申し込み方法 直接会場へお越しください。  
▽問合せ 地域防災課防災係

### 家庭用EM菌生ごみ処理容器の貸与(貸し出し)

貸与の要件:市内在住の方で、今までに貸与を受けていない方、すでに貸与を受けて2年を経過している方で継続的に使用できる方  
●貸与の内容:1世帯2基まで貸与期間は2年間とし、貸与期間経過後は無償譲与となります。EM発酵資材(ポカシ)は自己負担となります。  
●申請方法:はんこをお持ちください。  
▽申請・問合せ 生活環境課清掃・リサイクル係

### 女と男のライフフォーラムあきる野の実行委員会を募集します

自分らしくいきいきと暮らしていくための方法を参加者とともに考える場として、毎年ライフフォーラムを開催しています。実行委員の主な活動は、フォーラムのテーマ決め、内容と構成の検討、開催の準備や当日の運営などです。男女共同参画についてもっと知りたい方、実行委員としてあなたの思いを実現させてみませんか。  
▽活動期間 6月から事業終了時まで(会議は月1回程度)  
▽対象 市内在住・在勤の方  
▽定員 10人  
▽申し込み方法 5月2日(水)から25日(金)までに電話か窓口で申し込んでください。  
▽申込み・問合せ 中央公民館 ☎559・1221

### 第四次あきる野市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)を策定しました

市では、地球温暖化対策の一環として、平成13年度から市の施設から排出される温室効果ガスの削減に取り組んできました。第三次地球温暖化防止対策実行計画期間(平成25年度~平成32(2020)年度)の途中

ですが、国と市との目標などで差異があることから、第四次あきる野市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)を改めて策定しました。  
▽計画期間 平成33(2021)年度まで  
▽その他 詳しくは、情報公開コーナー(市役所4階)、各図書館でご覧いただけます。  
※市ホームページに掲載しています。  
▽問合せ 環境政策課環境政策係 ☎595・1110

### 5月1日~31日 自転車安全利用5則 TOKYOキャンペーン

自転車は車両です。交通ルールを守って安全に利用しましょう。  
▽自転車安全利用5則  
●自転車は、車道が原則、歩道は例外  
●車道は左側を通行  
●歩道は歩行者優先で、自転車は車道寄りを行く  
●安全ルールを守る  
●飲酒運転・二人乗り・並進の

市では、女性と男性が抱える身近な問題を取り上げ、ともに

### 避難場所施設利用に関する協定を締結しました

市では、災害発生時における対応力の強化を図るため、各種団体、民間業者などとの応援協定の締結に取り組んでいます。この度、学校法人菅生学園と「災害時における避難場所施設利用に関する協定」を締結しました。この協定により、災害時における菅生学園の近隣住民の避難先が確保され、市が取り組む安心・安全のまちづくりの体制整備が向上することになります。  
▽問合せ 地域防災課防災係

禁止  
●夜間はライトを点灯  
●交差点での信号遵守と一時停止・安全確認  
●子どもはヘルメットを着用  
●自分の身は自分で守りましょう  
●ヘルメット・マナーを守っていても事故に遭う可能性があります。自転車事故による死者の多くは頭部損傷が原因で亡くなられています。重傷事故を防ぐためにヘルメットを着用しましょう。  
▽問合せ 地域防災課交通防犯係



音訳ボランティアの協力により作成をしている、デジ版広報あきる野(音声版広報)のCDを各図書館で貸し出しています。図書館の利用者カードをお持ちならなどたでも利用できます。詳しくは図書館にお問い合わせください。